

学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	府立佐野工科高等学校
准校長名	山崎 健

開催日時	令和6年10月25日(金) 18:30 ~ 19:00
開催場所	府立佐野工科高等学校 定時制教室(専用棟2階)
出席者(委員)	山田委員、大倉委員、町谷委員、大宅委員
出席者(学校)	山崎准校長、宇田教頭、小寺教務主任、吉田進路指導主任
協議資料	佐野工科高校(定時制)の特色、令和5年度、令和6年度学校経営計画および学校評価、佐野工科高校(定時制)各分掌目標について
備考	

<b>議題等(次第順)</b>	
(1) 准校長挨拶 (2) 進捗状況(進路指導部、生徒指導部、保健人権部、教務部) (3) 協議 ① 学校経営計画進捗状況について	
<b>協議内容・承認事項等(意見の概要)</b>	
(1) 令和6年度 学校経営計画にの進捗状況について中間報告(山崎准校長) ① 学校経営計画(全体) ② 退学した生徒について ③ 地域連携について ④ 避難訓練について ⑤ 働き方改革について	
(2) 令和6年度 学校経営計画にの進捗状況について協議 (山崎准校長) 自己評価を追加済(第3回に報告と同時に詳しく説明する予定です) 生徒の自己肯定感の肯定を進めるために資格取得やコンクールに出向いています。 その他にも韓国語のコンクールに出場してます。 本校は初任教員が多く若年教員の相談相手がいない状態であるが、他校と連携していくつかの教科で教科別に情報交換会を実施しましたが来年度から全教科で実施したいです。 (山田委員) 勤労生徒の支援から時代は変化して多様な生徒の受け入れ先(セーフティーネット)として今後も躍進してほしいです。 (大宅委員) 資料にある卒業後の未就職者についてどういった指導を行っていますか? (山崎准校長) ハローワークとの連携や、サポートステーションなどにつなげています。 (山崎准校長) 中学校では日本語を母語としない生徒への支援しているのか(大倉委員への質問) (大倉委員) 教員加配は少なく、ポケットク等を用いて指導や支援を行っています。 (山崎准校長) 渡日生徒への指導について何かよいアイデアはありませんか?(大倉委員への質問) (大倉委員) 地域に日本語を母語としない人向けの支援団体や施設はありますが、支援は行き届いていません。 (山崎准校長) 定時制は外国人に需要があると聞いています。 (大倉委員) 最近の定時制生徒は自ら選んで定時制を選んでいるイメージがあるため、外国籍の生徒は選択肢に入っていないと予想されます。 (町谷委員) 学び直しについて詳しくお伺いしたいです。 (山崎准校長) 現行の大阪のルールでは高校既卒生徒は学び直し(再入学)はできない状況です。 海外の高校を卒業している場合も同様ではあるが、聴講制度を活用する制度はあります。	
最後に、第3回学校協議会は2月を予定しています。 本日は文化祭を開催しております。時間がありましたらお楽しみください。	

<b>次回の会議日程</b>	
日時	令和7年2月頃(日時未定)
会場	府立佐野工科高等学校 佐工(同窓)会館